司書 吉山 真智子



### がっき 2学期のかしだしをはじめました②

なつやすみにかりていた本は、 9/9(金)までにかえしてね!

なつやすみにかりていた茶を かえしてから、かりましょう♪

- 中やすみやひるやすみ、クラスの時間での利用になります。 **※** 。 混んでいるときはつぎの日にするなど、くふうしましょう。
- ※ かえすのは、朝や帰りでもだいじょうぶです。 ろうかのはこへかえしてね。

#### つきみ ほん お月見の本

ことしのお月見(十五夜)は<u>9月10日</u>です。 お月見の本をあつめてみました。





『14 **ひきのおつきみ**』 いわむらかずお さく 童心社

おとうさん、おかあさん、おじいさん、おばあさん、そして きょうだい 10 ぴき。みんなで 14 ひきのねずみのかぞくが、 <sup>5から</sup> カを合わせて、おつきみのじゅんびをしています。

『おつきみおばけ』 せなけいこ さく ポプラ社

おつきみのよる、ちいさなうさぎちゃんをなぐさめようと、 しんせつなおばけちゃんは、おだんごにばけますが…。 さてどうなるでしょう。





## **『旬ってなに?季節のたべもの 秋**』 監修・本多京子 汐文社

がのまんなかにあたる満月の夜を、「十五夜」といいます。 戸がもっともきれいに見えるとされていて、その日に見える月は「中がの名月」といいます。 むかしから人々はおそなえものをして、 戸をながめる「お月見」をしていました。 おそなえものには、 戸りだったが、 さといもなどがあります。

#### 『**月のみはりばん』** とりごえ まり 作・絵 偕成社

おひさまはそろそろうちへかえろうとしています。きょうは まんまるのお見さまを、そらにうかべなければなりません。 同のみはりばんたちは、これからそのしたくでおおいそがし です。さあお月さまは、まんまるになるのでしょうか。





『パパお**戸さまとって**』 エリック・カール さく もりひさし 訳 偕成社

「お月さまをとって!」とむすめにせがまれたおくさんは、 一般にはいでありました。さておくさんは月をとって くることが、できるでしょうか。



# がつ にち けいろう ひ 9月19日は敬老の日 ©

おじいちゃんやおばあちゃん のおはなしをよんでみましょ

- 『だってだってのおばあさん』
- 『ばあばはだいじょうぶ』
- 『おじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃんのおじいちゃん』
- 『おじいちゃんのごくらくごくらく』
- 『おじいちゃんわすれないよ』
- 『ばあばにえがおをとどけてあげる』

